



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和 8 年 1 月 7 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2025 年第 52 週
12/22~12/28

<情報編>

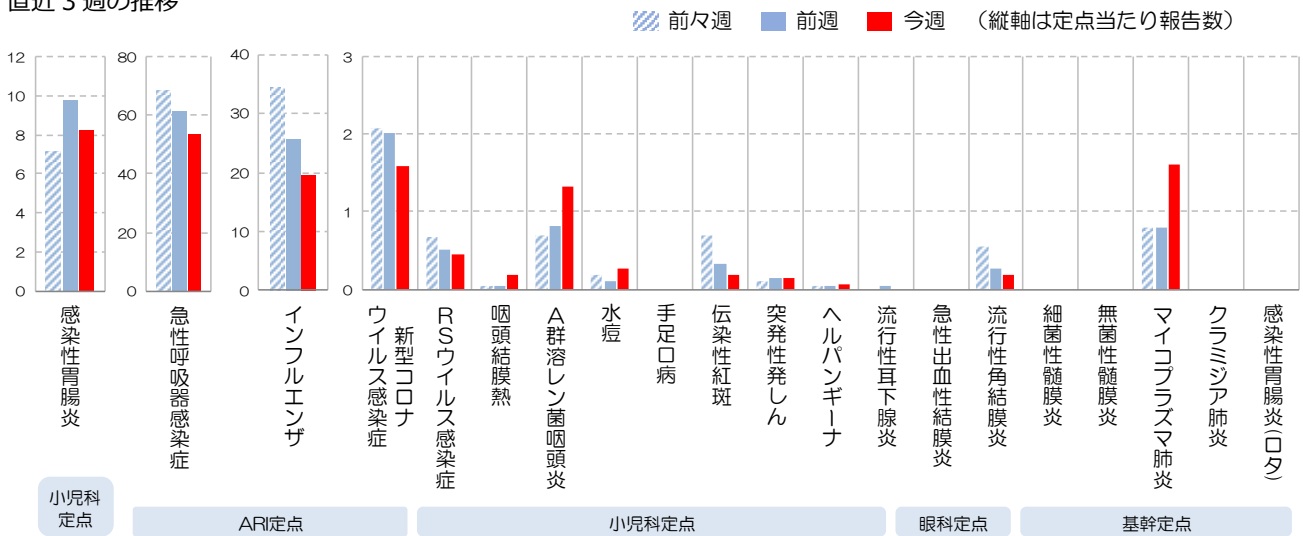
今週の主な動向

- インフルエンザは減少傾向にあります。引き続き感染対策を心がけましょう。
- 可茂地域、岐阜地域及び西濃地域で感染性胃腸炎が多く報告されています。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、マイコプラズマ肺炎の報告が増加しています。

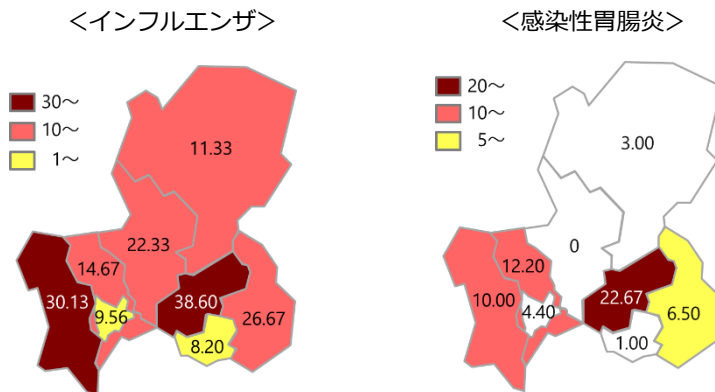
定点把握対象疾患

<ARI 定点：45 か所、小児科定点：27 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

● 直近 3 週の推移



● 注意したい感染症の保健所別流行状況（地図中の数値は定点当たり報告数）



全数把握対象疾患

- 新規報告分
 - 1 類感染症：なし
 - 2 類感染症：結核 4 例
 - 3 類感染症：なし
 - 4 類感染症：E 型肝炎 1 例、つつが虫病 2 例
 - 5 類感染症：アメーバ赤痢 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例、水痘（入院例）1 例、梅毒 4 例、百日咳 7 例

2025 年累計 190 人 (前年同期比 1.38)	2025 年累計 1,011 人 (前年同期比 101.1)
-----------------------------------	--------------------------------------

2025 年に注目された感染症情報

- ・伝染性紅斑が警報レベルに到達
- ・百日咳が大流行！報告数は前年の 100 倍以上に！
- ・ダニ媒介感染症に要注意
 - （重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告が県内 **初**）
 - （日本紅斑熱の報告数が増加）
- ・梅毒の報告数が前年の約 1.4 倍に ↑